

平成23年10月27日（木）

中茶安別小中学校の 「るんるんフォレスト」活動を支援

10月27日（木）、中茶安別小中学校による学校林活動（「るんるんフォレスト」活動）が行われ、当センターでは森林教室として「森林と野生動物」についてのお話と自動撮影カメラの設置、併せて学校林に植栽されているリンゴ、ナツグミ、オニグルミなどの「実のなる木の冬囲い」、学校林内に設置されている「巣箱の清掃」の協力支援を行いました。

森林と野生動物のお話では、学校林の中にどんな動物がいるのか子供たちに答えてもらい、それらの動物が本当にいるのかどうか確認するために、センターで使用している野生動物生息調査用の自動撮影カメラ（デジタル式）3台を学校林内に設置しました。

実のなる木の冬囲いでは、ペットボトルを利用したネズミよけの装置を木の根元にしっかり巻き付け、食害から守るための作業を行いました。また、雪の重さで幹や枝が折れることがないように支柱を立て、しっかり固定しました。

巣箱の清掃では、昨年設置した巣箱が利用されていないか一つ一つ確認しながら中のゴミを出し清掃作業を終えました。



森林教室「森林と野生動物のお話」



自動撮影カメラに興味津々